

## D&DEPARTMENT PROJECT

### ●d design travel

『d design travel(ディ デザイン トラベル)』は、47都道府県それぞれにある、その土地に長く続く「個性」や「らしさ」を、デザインの視点から選び出してまとめた、観光ガイドブックです。観光にデザインの視点を取り入れることで、観光を若返らせ、旅をするきっかけをつくり、新しい交流を促していきます。2009年に創刊し、現在は年3号(3か所)発刊。47都道府県1号ずつそれぞれの『d design travel』を出版するプロジェクトで、今回の愛知号は19号目となります。刊行に合わせて、東京・渋谷ヒカリエおよび愛知県内で、誌面と連動した展覧会、出版記念パーティーおよびトークショー、落語家・柳家花緑による愛知をテーマにした新作落語を披露する落語会など、イベントを多数展開します。本誌の取材と、連動するイベントを通して、47都道府県の独自の個性を改めて整理し、発信することで、主要都市だけではない、日本各地にあるクリエイションを見つめ直し、その価値を継承する意識を持つきっかけを与える、これまでの観光ガイドブックには無い機能を持つ書籍です。

### ●本誌刊行に合わせた連動イベント例

#### 1. 「d design travel AICHI EXHIBITION」（東京・渋谷）

東京・渋谷ヒカリエ8階にある「d47 MUSEUM」で、本誌の内容を立体的に表現する展覧会を約1ヶ月開催します。1日推定300万人が行き交う渋谷駅直結の施設で愛知の新しい魅力をプレゼンテーションしていきます。

本展覧会では、掲載地で実際に使用されている道具や備品、装飾品などを展示。誌面から飛び出したような数々の展示品の独自のデザインを活かし、編集部が体験した愛知の魅力を再現します。

館内には、取材を通して出会った愛知らしいデザインと美味しい乡土産が買えるストアも。併設の「d47 食堂」では、同店のディレクターと料理人が、地元住民へ取材しながら、名物や郷土料理を食べ歩いて考案される、「愛知定食」が期間限定メニューとして登場します。



渋谷ヒカリエでの展覧会



開発される定食（写真は「大分定食」）

#### 2. 「d design travel show」/出版記念パーティー（東京・渋谷、愛知）

編集部によるトークイベント「d design travel show」と出版記念パーティーを東京・渋谷および愛知県内にて開催します。

取材地で撮った写真をスライドショーで見せながら、取材の裏話や制作秘話も交えて、愛知号の見所や現地の魅力を編集部が語り尽くします。

東京会場では、編集部が参加者と一緒に展覧会をまわるミュージアムツアーや、郷土料理や地酒など、愛知の食を囲む食事会などを同時開催。愛知会場では、本誌掲載地からゲストを迎えるながら、地元の旬の食材を使用した料理などを囲む、参加者全員での交流会を開催。関係者だけでなく、地元住民とも一緒に出版を祝い、本誌だけでは収まりきらないその土地の個性を紹介します。



渋谷ヒカリエでのトークイベント



特集県内の出版記念パーティー

## D&DEPARTMENT PROJECT

### 3. d47落語会 第14回「愛知県」（東京・渋谷、愛知）

「d design travel」の発売に合わせ、47都道府県を題材にした新作ご当地落語を、1県につづつ作っていく「d47落語会」。今回は愛知をテーマにした事が披露されます。演じ手は落語家・柳家花緑、脚本は作家・藤井青銅です。本公演は、着物に座布団で口演する古典落語1席、洋服と椅子という現代スタイルで口演する同時代落語での新作となる愛知県落語1席、愛知県落語の創作秘話を語るトークショーの3部構成。時代を越えて長く愛される日本の伝統芸能であり、今なお進化する落語の、その文化を体験すると同時に、愛知の個性や魅力を笑いを通して実感できる落語会です。

2016年9月に、東京・渋谷ヒカリエと愛知県内、2ヶ所で開催します。



演目1:着物に座布団で1席、昔ながらの古典落語

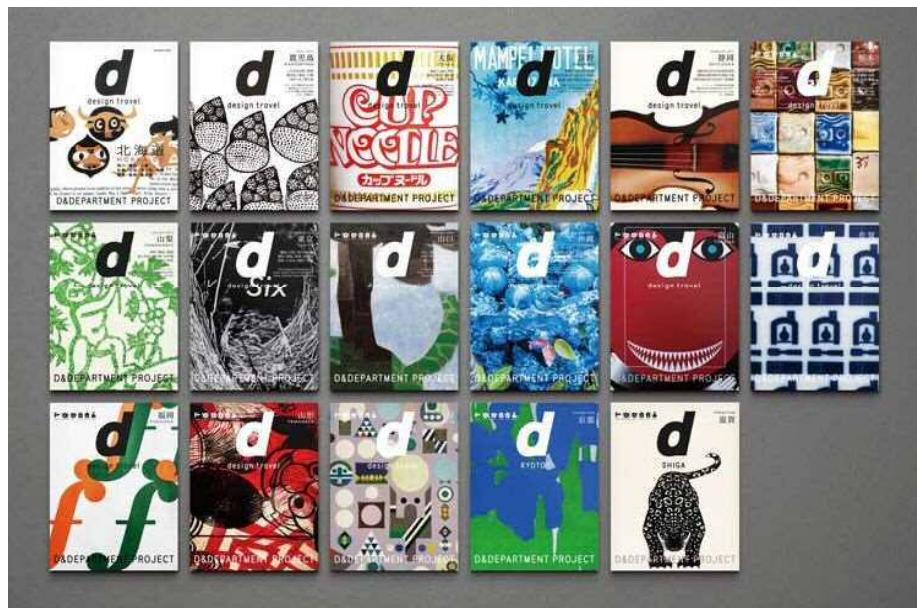


演目2:洋服で椅子に座り1席、新作ご当地落語



演目3:新作落語ができるまでをありのまま話す、トークショー

### ●バックナンバー



2009年 11月	vol.1 北海道
2010年 4月	vol.2 鹿児島
8月	vol.3 大阪
11月	vol.4 長野
2011年 2月	vol.5 静岡
9月	vol.6 栃木
2012年 1月	vol.7 山梨
9月	vol.8 東京
2013年 2月	vol.9 山口
6月	vol.10 沖縄
10月	vol.11 富山
2014年 2月	vol.12 佐賀
7月	vol.13 福岡
11月	vol.14 山形
2015年 3月	vol.15 大分
7月	vol.16 京都
11月	vol.17 滋賀
2016年 3月	vol.18 岐阜

### ●空閑理（くがおさむ）『d design travel』編集長

1983年福岡県生まれ。武蔵野美術大学 造形学部 油絵科（現代美術専攻）を卒業後、カイカイキキを経て、2010年にD&DEPARTMENTに入社。『d design travel』の、編集・執筆・写真撮影など制作の全般と、関連の展覧会やイベントの企画・進行などを担当。2013年6月より同誌編集長。2016年3月から6月まで愛知県に滞在して、最新刊「愛知号」を取材する。



D&DEPARTMENT PROJECT（ディアンドデパートメントプロジェクト）は、2000年にデザイナーのナガオカケンメイによって創設された「ロングライフデザイン」をテーマとするストアスタイルの活動体。現在は国内外に11店舗（北海道店、東京店、富山店、山梨店、静岡店、京都店、大阪店、福岡店、鹿児島店、沖縄店、韓国ソウル店）を展開する。将来的には47都道府県に1か所ずつつくり、全国的な規模で「息の長いその土地らしいデザイン」の発掘、紹介していく。2012年、渋谷ヒカリエ8階に47都道府県の魅力を展示する日本初のデザイン物産美術館「d47 MUSEUM」をオープン。「d47 design travel store」「d47食堂」を併設し、立体的に日本を伝える新しいスタイルを創造。物販、飲食、出版、観光を通して、47の日本の“らしさ”を見直す活動を展開している。